

計画の名称	中部縦貫自動車道及び冠山峠道路を軸とし、「昇龍道プロジェクト」と合わせた福井岐阜交流圏域における広域観光活性化計画												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	福井県												
計画の目標	福井県と岐阜県を結ぶ中部縦貫自動車道及び冠山峠道路の周辺には多くの観光施設が存在している。また、両路線は、「昇龍道プロジェクト」におけるモデルコースを繋ぐ路線であり、モデルコースと合わせて、拠点施設へのアクセス道一体的に整備することで、観光拠点へのアクセス強化を図り、福井県と岐阜県における観光入込客数の増加など地域の活性化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,370	A	8,370	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R1	中間目標値	最終目標値 R8
1	【福井県・岐阜県 共通目標】 福井県嶺北東部地域、岐阜県中濃地域への観光入込客数1,288万人（R1）から1,426万人（R8）に増加（138万人の増加） 【福井県・岐阜県 共通目標】 観光入込客数 (観光入込客数の増加割合) = (評価時点の年間観光入込客数 - R1の年間観光入込客数主要観光施設利用者数) / (R1の年間観光入込客数主要観光施設利用者数)	1288万人	万人	1426万人
2	【福井県 単独目標】 福井県嶺北東部地域の観光入込客数206万人（R1）から236万人（R8）に増加（30万人の増加） 【福井県 単独目標】 福井県嶺北東部地域の観光入込客数 (観光入込客数の増加割合) = (評価時点の年間観光入込客数 - R1の年間観光入込客数主要観光施設利用者数) / (R1の年間観光入込客数主要観光施設利用者数)	206万人	万人	236万人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中核都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	(国) 476号・白栗バイパス	バイパス整備L=0.4km	池田町	■	■	■	■	1,000	1.1	—	
	A11-002	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	修繕	(国) 417号・田代～志津原	雪崩予防柵N=90基	池田町	■	■	■	■	570	—	—	
	A11-003	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	(国) 158号・境寺～計石バイパス	バイパス整備L=1.0km	福井市	■	■	■	■	700	—	—	
	A11-004	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	(国) 417号・市～上荒谷	バイパス整備L=0.3km	池田町	■	■	■	■	600	—	—	
	A11-005	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	(国) 476号・松ヶ谷	線形改良L=0.3km	池田町	■	■	■	■	500	—	—	
	A11-006	道路	一般	福井県	直接	福井県	国道	改築	(国) 417号・板垣坂バイパス	バイパス整備L=3.5km	池田町・越前市	■	■	■	■	5,000	1.1	—	
小計																8,370			

A 基幹事業																		
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																		
備考																		
											合計					8,370		

事前評価チェックシート

計画の名称：中部縦貫自動車道及び冠山峠道路を軸とし、「昇龍道プロジェクト」と合わせた福井岐阜交流圏域における広域観光活性化計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 2) 基本方針と適合している。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ?目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	
I. 目標の妥当性 ?目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2) 広域的特定活動の拠点として拠点施設の位置づけが妥当である。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ⑤計画の具体性 1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ⑤計画の具体性 2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 民間事業等の多様な主体との連携が図られている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	<input type="radio"/>